

- ・地域自殺対策緊急強化基金(うつ病医療体制強化事業)実施状況
- ・被災者の心のケアについて

厚生労働省

## 地域自殺対策緊急強化基金(うつ病医療体制強化事業)実施状況

事業実施:平成22年度補正予算 7.5億円

**一般かかりつけ医と精神科医の連携(GP連携)強化のための会議**  
一般かかりつけ医と精神科医の連携強化のための会議が行われている地区  
110か所

### 精神科医への紹介

基金活用により、一般かかりつけ医から精神科医への紹介システムの構築を行っている地区  
17か所

岩手中部(花巻周辺)、山形県上山市、山形県小国市、富士市、愛知県、兵庫県(たつの市周辺・篠山市周辺)、神戸市、和歌山県御坊市、鳥取県、広島市、香川県、高知市、福岡県久留米市周辺、佐賀県、鹿児島市、鹿児島県始良市

### 精神医療従事者研修

- ・これまでに精神医療従事者(医師、看護師、薬剤師等)に対して行われた研修  
160回
- ・平成24年2～3月(自殺対策強化月間)に実施される予定の精神医療従事者研修  
58回

(実施例)

# 佐賀県かかりつけ医・精神科医紹介システム事業

## 1.目的

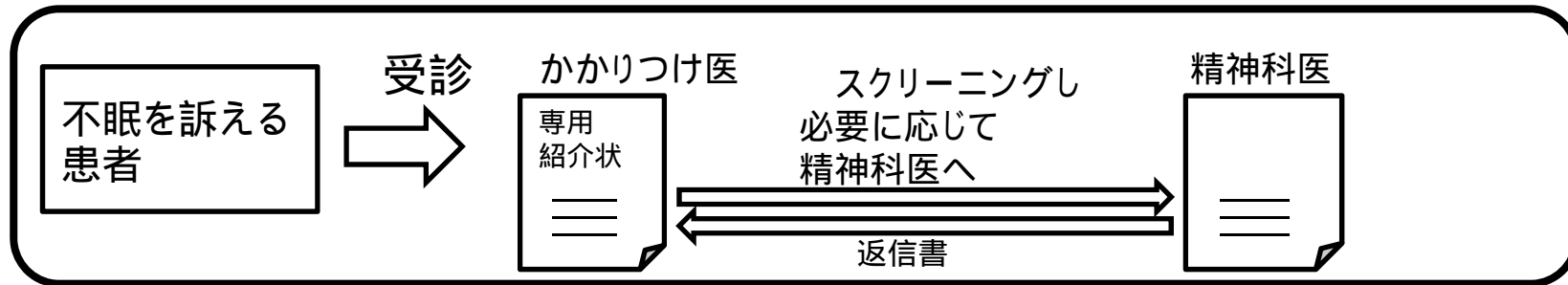
うつ病が疑われる患者を、かかりつけ医から精神科医へ紹介し、うつ病患者の早期発見・治療に役立てるとともに、かかりつけ医と精神科医の連携を推進させることを目的とする。

## 2.対象

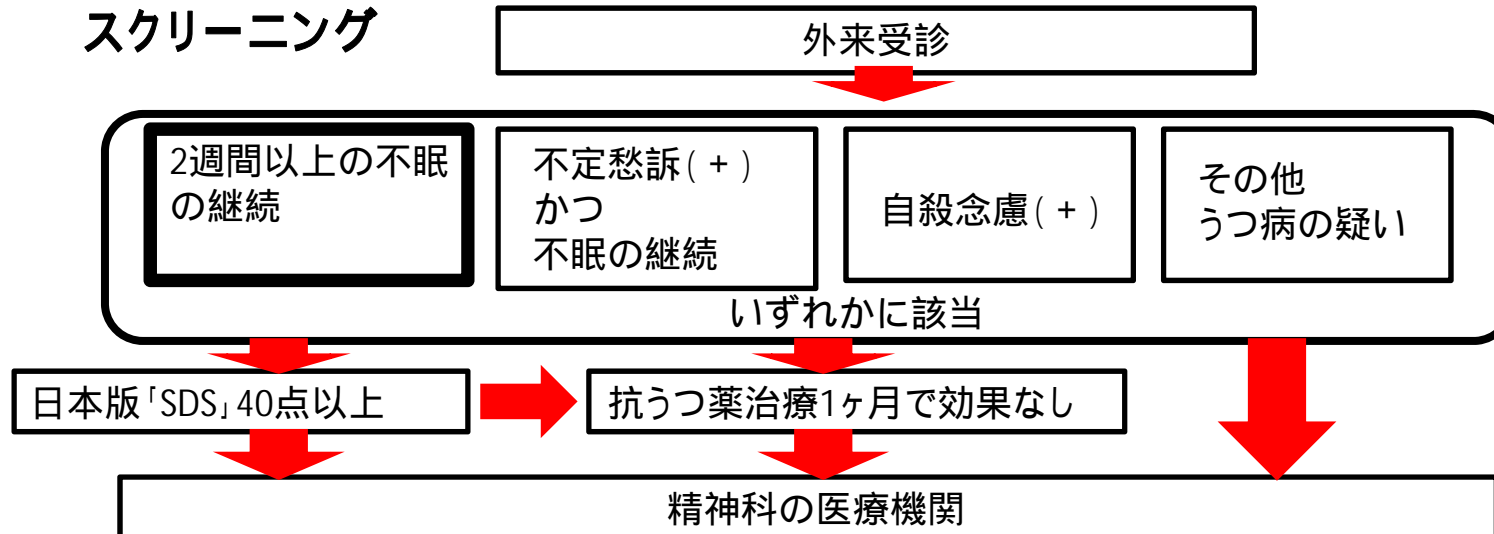
うつ病の疑いがある患者

## 3.紹介の流れ

### 紹介の流れ



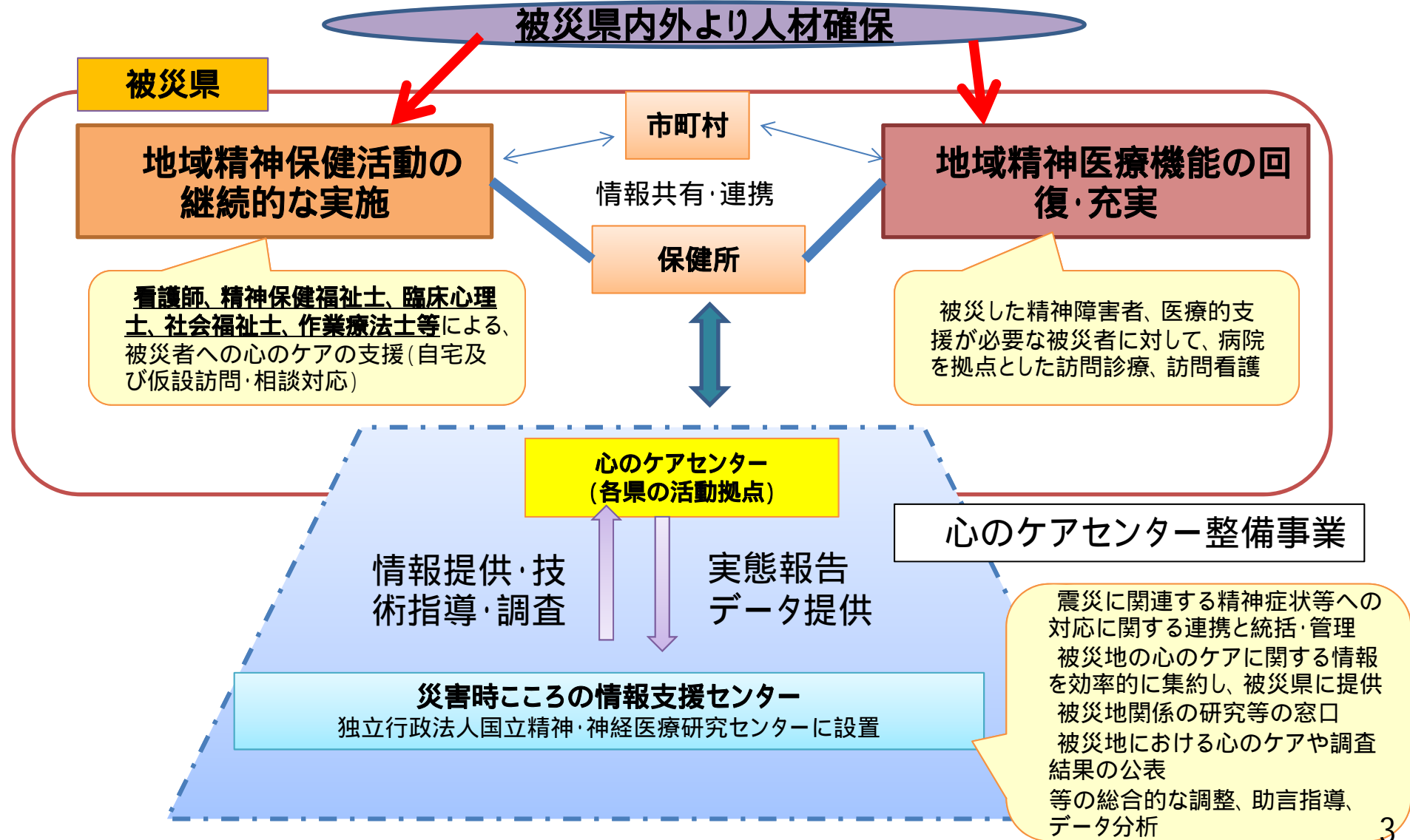
### スクリーニング



# 被災者の心のケア(3次補正)の概要

28億円

被災地では、PTSDの症状の長期化、生活への不安等も重なり、うつ病や不安障害が増大することが考えられることから、**中長期的な対応が必要**となり、そのための地域精神保健医療を担う人材の確保等が必要。



## 被災者の心のケア支援事業(3次補正)について

3次補正予算(約28億円)により、岩手県、宮城県、福島県の障害者自立支援対策臨時特例基金を積み増し。23年12月にみやぎ心のケアセンター、24年2月に岩手県こころのケアセンター、ふくしま心のケアセンターを開設し、事業を開始。



	岩手県	宮城県	福島県
現在の状況	県補正予算、12月13日議会可決	県補正予算、12月21日議会可決	県補正予算、12月27日議会可決
拠点	岩手県こころのケアセンターを開設(2月15日:盛岡市) 沿岸各地域に地域心のケアセンターを設置予定(3月)	みやぎ心のケアセンター開設(12月1日:仙台市) 地域センターを24年度より設置予定	ふくしま心のケアセンター(基幹センター)を開設(2月1日:福島市) 各地域に心のケアセンター(支部)を設置予定
事業内容	PTSD等精神疾患に関する相談支援、仮設住宅等の巡回相談等	災害関連の精神保健医療福祉対策の総合的コーディネート、PTSD等精神疾患に関する相談支援、仮設住宅等の巡回相談、震災型アウトリーチ事業の実施等	PTSD等精神疾患に関する相談支援、仮設住宅等の巡回相談、こころのケアに関する調査研究、情報収集、普及啓発、人材育成等